

# 大高拓 区政・活動レポート



清水忠議員が逝去されました。  
哀悼の意を表しますと共に、  
謹んでご冥福をお祈り申し上げます

去る10月5日に清水忠議員が不慮の事故により亡くなられました。「政策葛飾」幹事長、副幹事長として私とデスクを並べ日夜議論をしながらも沢山のご指導をいただきました。

最後の電話は前日でした。「拓ちゃんの思いや行動は決して間違っていない。自信を持って」とやさしく激励してくれました。

やはりまだ、涙が溢れますが、今はデスクの横で、しみさんが沢山残して下さった「思い」と「課題」をひとつひとつクリアし積み上げていき、区民の皆様へと反映させていただく事を、清水忠議員に代わり新幹事長としてお約束します。



南三陸町長が葛飾区へ訪れました。  
また、南三陸町への視察を実施しました。



区へ訪問の際、様々な支援を続けている我が会派控室へ御礼のご挨拶に顔を出していただき、同時に(故)清水忠議員を偲んでいただきました。



区議会議員として4期13年が過ぎました。議会では政策集団としての地域政党、「政策葛飾」の一員として、この10月より幹事長の役目をいただくこととなりました。これまで葛飾を牽引されてこられた大先輩議員に囲まれ、日々研鑽を積みながら、区民生活を最優先とした「是々非々」の理念のもと、審議機関としての役割をはたしてまいります。

大高拓

## 今後の主な予定

- 行政関係
  - ◆会派視察「宮城県南三陸町」 11月10日～11日 (南三陸町役場・防災庁舎・仮設住宅など)
  - ◆第4定例会本会議 11月27日～12月15日
  - ◆消防団運営委員会 12月3日
  - ◆子ども議会 12月25日
  - ◆賀詞交歓会(仕事初め) 1月5日
  - ◆各常任委員会 1月19日～22日
  - ◆第1定例会本会議 2月 日～3月 日
  - ◆葛飾区民スキー競技会等 2月7日～9日
- 地域関係
  - ◆東四つ木地区ロードレース大会 12月7日
  - ◆歳末特別警戒夜警(消防団) 12月25日～30日
  - ◆防災・避難所づくり 1月10日 (指導講師として(場所=木根川小学校))
  - ◆阪神淡路大震災20周年追悼式 1月16日～17日
  - ◆ひまわり友の会新年旅行会 1月25日～26日

## お知らせコーナー

### 地域の行事

本年は、本田小学校はじめ、渋江小学校、川端小学校の周年行事の年でもありました。川端小学校60周年、渋江小学校80周年、本田小学校140周年とそれぞれの小学校が周年行事に参加させていただきました。

また、大祭においては諏訪神社、熊野神社、稲荷神社、氷川神社、白髭神社の御神輿が地域を練り進みました。60年ぶりに立石奥戸街道に諏訪、熊野、稲荷神社3神輿が練り進み、立石、東立石地域を活気に包みました。

また、東四つ木の木根川地域では13年ぶりに白髭神社の大祭が開催され、かなり大きく立派な御神輿が下町を練り進み、13年ぶりの懐かしい活気につつまれました。



私の生まれ育った「まち」葛飾。みんなが安心して笑顔で暮らせる「まち」を全力で取り組みます！



## 「ひまわり友の会」旅行会のお誘い♡

◎日時：2015年1月25日(日)～26日(月) 一泊二日 東武浅草駅集合 (出発12:30分 特急スペース)  
◎場所：鬼怒川温泉ホテル ◎会費：15,500円 ◎定員：60名 ◎お問合せ：TEL.03(3694)5575



### 葛飾区議会議員 大高拓のプロフィール

●昭和45年1月4日生まれ44歳 ●木根川小学校卒/中川中学校卒/千葉英和高校卒/日本福祉教育専門学校卒/明治大学公共政策大学院卒 ●こひつじ(保育園、学童、介護)元職員 ●平成13年区議会に初当選し現在4期 ●区議会：建設委員会副委員長、危機管理特別委員会副委員長を歴任 ●現在：保健福祉委員、危機管理対策特別委員、土地開発・葛飾区防災会議委員、消防団運営委員、南葛SC顧問、葛飾サッカー連盟相談役、葛飾区スキー連盟顧問、葛飾区柔道会顧問、中川軟式野球リーグ顧問、本田ソフトボール大会委員長 ●所属：本田消防団第2分団・日本防災士会葛飾・日本自治体危機管理学会・都市政策フォーラム ●介護福祉士、防災士、東京消防庁救命技能講師、公共政策修士

大高拓 事務所：〒124-0014 葛飾区東四つ木3-6-12 TEL03-3694-5575 FAX 03-3694-5753  
E-mail otakataku14@gmail.com http://www.taku-otaka.com

本会議での一般質問をしました。第4定例会(11月27日)

さらなる大学誘致を進めよ！

東京理科大のみならず、立石地区の中央医療技術専門学校を4年生大学へ移行を！

大規模災害の避難生活LIFE!!

災害時の人口減少対策 ●震災疎開の準備 ●学校避難所と教育スペースの確保

新たな観光施策について(キャプテン翼)

キャプテン翼展の展示品の区内での仕掛けと活用 ●東京五輪やワールドカップへの効果 ●四つ木地区立石地区への大胆な観光的投資

感染症対策について！

Dengue熱対策について ●エボラ出血熱対策について ●新型インフル対策等行動計画とBCPPとの整合 ●区独自の対応マニュアルを備えよ！

放射線対策について！ ※詳細な内容はネット中継が議事録を参照ください。

## 葛飾区からJリーグを目ざすイフタ「南葛SC」の顧問に就任しました。



最高顧問であった故清水忠議員からも生前に強く推薦されており、その意志を受け継ぎ頑張らせていただきます。私自身、小学生時代から高橋陽先生の「キャプテン翼」の大ファンでもあり、先の6月議会本会議にて、「翼スタジアム」と「翼カップ」の提案をさせていただいた責任と喜を抱え、今後とも主体的に取り組みさせていただきます。

拓 「キャプテン翼」を活用したスポーツ振興策として葛飾区内にJリーグをめざすサッカーチーム「南葛SC」の誕生を契機に「キャプテン翼カップ」などを開催していくことを求める。

区長 本区がこれまで実施してきた各種のサッカー関連事業や、葛飾区サッカー連盟などが実施している各事業を検証しながら、特に、サッカー関係団体との連絡調整を図りつつ、検討を進めていこう。

拓 「キャプテン翼スタジアム」などトップレベルの競技も可能なサッカー場の整備を進めるべき。

区長 今後、「南葛SC」をはじめ区内サッカーチームがトップレベルへ成長する過程を見据えながら、検討してまいります。



キャプテン翼スタジアム構想



### 葛飾大音楽祭から被災地の子どもたちへ本を寄贈!



第2回「葛飾大音楽祭」が8月30日に無事成功に終わりました。ご協賛、ご協力をいただきました方々への感謝と、ご来場いただきました6000人に迫る方々、後援と助成をいただいた葛飾区へ感謝を申し上げます。当日は、南三陸町の子どもたちも、昨年の御礼に上京していただき一緒にトトロの演奏、AKBのフォーチュンクッキーと妖怪ウォッチ体操をダンスとコラボしながら音楽祭へも参加していただきました。

復興支援として、福島県一本松市



義援金も7万円近くご協力をいただき、その他収益をプラスし、今年には宮城県南三陸町なたり小学校となたり保育園へ本などを寄贈させていただきました。(昨年は鼓笛隊でした。)他、区のふるさと基金へ。このような趣旨で進められている大音楽祭ですが、影の総監督の一人、清水忠議員が他界されました。ことから、来年の第3回「葛飾大音楽祭」も必ず成功させなければなりません。今後ともご協力よろしく申し上げます。

### 消費税の軽減税率制度の導入に向けた環境整備を求める意見書を提案し可決されました。



昨年の12月にも「導入を求める意見書」として提出し可決をされていますが、今回は軽減税率を導入することが与党(政府)として合意し示されたものの、そのための準備が依然として進んでいないことを危惧し、それに対する意見書の提出となりました。

一方で、選挙費用700億円に迫る衆議院の解散により、10%への消費税増税は平成28年4月から延期されました。延期はされたものの、平成28年4月時点での景気の状態を考えれば、決して楽観視はできません。これまで以上に中堅・低所得者層の生活に大きく影響を与えることも否定はできません。

そのため、新聞や書籍、食料などの生活必需品に「軽減税率制度」の導入に対し早急な対応、品目、中小事業者等に対する事務負担の配慮などを含めた、制度設計の実現へ向けての準備を強く求める意見書を提案し、国へ提出しました。

私は今この経済状況での消費税増税は反対です。ただでさえ復興増税による住民税や所得税の増、介護保険の増など、たまたでさえ負担が増す中での消費税増税です。しかし、たとえ反対したとしても税率が上がってしまう状況においては、次の手を打たなければなりません。年金生活者や派遣、所得水準の低い方々の日常生活での新聞や食品などの生活必需品に対する税率は、軽減税率の導入により区民の負担軽減を進めなければならぬと考えております。



区民の負担軽減を進めなければ!



品などの生活必需品に「軽減税率制度」の導入に対し早急な対応、品目、中小事業者等に対する事務負担の配慮などを含めた、制度設計の実現へ向けての準備を強く求める意見書を提案し、国へ提出しました。

私は今この経済状況での消費税増税は反対です。ただでさえ復興増税による住民税や所得税の増、介護保険の増など、たまたでさえ負担が増す中での消費税増税です。しかし、たとえ反対したとしても税率が上がってしまう状況においては、次の手を打たなければなりません。年金生活者や派遣、所得水準の低い方々の日常生活での新聞や食品などの生活必需品に対する税率は、軽減税率の導入により区民の負担軽減を進めなければならぬと考えております。

### 中学生の被災地支援体験キャンプを引率しました。

東日本大震災から3年数カ月が経過し、この間現地への支援活動、雪まつりや、葛飾大音楽祭、バザーや文化祭などで様々な被災地支援を展開してきました。また、先代の大高良三の時代から中生ワークキャンプを全国各地で実施してきました。そこで今回、第50回ということもあり、中学生の被災地支援体験キャンプを葛飾福祉館と共に企画し、中川中学校、本田中学校、立石中学校、堀切中学校、その他高校生、総勢25名程の参加をいただきました。



船で渡り、被災した島の方々のお手伝いと交流をしてみました。さらに、女川、南三陸町へ入り、防災庁舎や仮設商店街などの被害と復興状況の視察、仮設住宅へ訪問し、被災された方々の話と質疑、交流をしました。翌日、南三陸町なたり保育園を訪問し子どもたちとの交流会をしました。

今回の参加した中学生を観察していましたが、最初は緊張の面持ちが伝わってまいりましたが、現地の方々との出会い、ワークや交流をしていくにつれて、子どもたちの顔に精悍さが増していくことに気が付きました。今回の被災地キャンプでは日常では経験できない沢山の体験をしてきましたが、私は彼らに自分たちの事でもあると説きました。東京葛飾区が被災した場合、自分たちが生き延びる準備と、大人たちが東京を復旧する間、小中学生の疎開の可能性など、自分たちの事として考えるように促しました。



子どもたちの顔に精悍さが増していき!



### 学校の放射線量測定と除染を実施!

#### ◎危機管理対策特別委員会にて

拓 飯塚小学校の放射線量が基準値を超え、近隣の学校を測定したところ、幸田小学校、半田小学校、金町中学校が基準値を超えており、既に除染はされた。

区内全小中学校への放射線測定と除染を徹底されよ。区側 今年度は、子どもたちが長時間利用する施設を、区の独自基準に基づいた再測定を実施していく。(※飯塚小学校や他校での高線量状況において、区

心配だわ!

#### ◎学校による放射線測定と除染が実施されました。

尚、測量結果と除染状況の詳細は区ホームページに記載されています。

- ◆測定期間 7月28日(月)~8月29日
- ◆測定校・箇所数・測定結果
  - ◎73校(2,015か所)を測定の内、2,004か所については区独自の除染基準未済。
  - ◎7校(11か所)については区独自の除染基準以上となり、除染を実施。
  - ※区独自の除染基準：空間放射線量が地上1cmの高さで毎時1マイクロシーベルト以上。
- ◆測定方法
  - ◎地上1cmの高さで、10秒ごとに3回測定し、平均値を算出(測定器：HORIBAPA-1000Radi)
  - ◎区独自の除染基準以上となった箇所については、ALOKA社TCS-172Bにより本測定を実施。
- ◆除染箇所の状況 (7校11か所)
- ◆測定値  $\mu\text{Sv}/\text{h}$ (マイクロシーベルト)

学校名	測定箇所の状態	測定日	除染前	除染後	除染方法	埋設地測定
梅田小	土(校舎北側雨どい下)	8/15	2.78	0.41	埋設	0.23
梅田小	土(校舎東側倉庫脇)	8/15	6.37	0.38	天地替	
川端小	土(校舎北側雨どい下)	8/1	1.01	0.58	天地替	
東柴又小	コンクリート(体育館南側U字溝)	8/15	1.80	0.30	埋設	0.08
桜道中	土(校舎西側雨どい下)	8/15	2.11	0.24	埋設	0.17
亀有中	土(校舎北側雨どい下)	7/30	1.23	0.45	埋設	0.13
常盤中	土(校舎西側雨どい下)	7/30	9.57	0.49	埋設	0.26
常盤中	土(体育館雨どい下①)	7/30	1.61	0.61	埋設	0.26
常盤中	土(体育館雨どい下②)	7/30	2.09	0.55	埋設	0.26
常盤中	土(校舎北側雨どい下)	7/30	1.14	0.41	埋設	0.26
青戸中	土(校舎西雨どい下)	8/29	1.11	0.34	天地替	



### ヒップホップ教室スタート!



EXILEのスクールで指導を受け、BOA等のバックダンサーを経た、東四つ木在住の鈴木洋二氏(Y.s.dance代表)からお話があり、法人のご理解のもとスタートしました。ヒップホップを含めたダンスは、文部科学省の学習指導要領において中学生の必修科目としても位置付けられております。私自身も、幼少期からのリズム感と、カラダ全体を使った表現などの育成は、子どもたちの集中力や表現力などの成長に大きく係ることを保育職員時代に多くの目撃体験をしています。この機会に是非ともお子様の背中を押してあげてください!!

◆お問合せ: 060(669)6666 代表 鈴木洋二

